

令和4年12月5日

関係各大学長
関係各大学学部長 殿
関係各機関の長

奈良女子大学工学部長
藤田 盟児（公印省略）

奈良女子大学工学部工学科寄附講座助教の公募について（依頼）

時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。
このたび本学部では、下記の要領により教員を公募することになりました。
つきましては、貴学・機関関係者及び関係諸方面にご周知いただくとともに、適任者の推薦についてよろしくお取り計らいいただきますようお願い申し上げます。

記

- 職名及び人員：寄附講座助教（非常勤職員） 1名
- 所 属：奈良女子大学工学部工学科
- 職 務 内 容：①令和5年4月に設置する寄附講座（5年間）に係る研究、実習補助及び講義を担当
寄附講座（概要）
生体情報からヒトとモノが共生し融合するシステムの開発と、ユーザーの多様性を意識したインクルーシブ・デザインの視点からモノづくり能力を育むワークショップが相補的な効果を発揮し、ヒト・モノが共生する活動支援システムを創造する女性エンジニア・研究者を養成することを目的とする。
本公募では、生体情報からヒトとモノが共生し融合するシステムの開発部分を担当できる方、生体医工学（生理学・バイオメカニクス・脳科学）や情報工学（情報処理・機械学習）などに興味を持ち、精力的に研究課題に取り組む優れた人材を求めています。
②寄附講座における教育研究に従事するほか、当該寄附講座における教育研究の遂行に支障のない範囲で、その他の授業又は研究指導を担当
- 着 任 時 期：令和5年4月1日
- 応 募 資 格：①修士の学位を有する者あるいは着任までに取得できる見込みである者
②専攻分野について、教育上、研究上又は実務上の知識及び能力を有する者であって、学生を教授し、その研究等を指導し、又は研究に従事することができる者
- 任 期：1年毎の更新で、最長5年（寄附講座の期間まで）
- 勤 務 条 件：①専門業務型裁量労働制（週38時間45分相当、1日7時間45分相当）
②休日等：土日祝、年末年始（12/29～1/3）、夏季休暇（6～10月の連続する3日の範囲内）
③給与・手当：本学の規程に基づき経験等に応じて決定、通勤手当（上限あり）
④社会保険等：文部科学省共済〔短期〕、厚生年金、雇用保険、労災保険
- 提 出 書 類：①履歴書（様式自由、ただし、連絡先、学歴・職歴を明記）
②研究業績目録（学位論文、原著論文〔査読の有無を明記〕、著書、その他に分類）
③主要論文別刷（コピー可、10編以内、研究業績目録に〇印）
④外部競争的研究資金等の獲得実績（代表、分担を分けて記載）
⑤これまでの教育・研究・社会連携活動の概要（1200字程度）
⑥5年間の研究計画書（本講座が所有する機器類および関連施設の見学可）
⑦本人について照会できる方1名以上の氏名と連絡先
⑧学位記など、保有資格を証明するものの写し
- 応 募 締 切：令和5年2月28日（火）必着
- 書類送付先：〒630-8506 奈良県奈良市北魚屋西町
奈良女子大学工学部長 藤田盟児 宛
（封書には「工学部寄附講座教員応募」と朱記し、書留で送付のこと）
- 問 合 せ 先：奈良女子大学工学部 芝崎 学
Tel: 0742-20-3992、 E-mail: shiba@cc.nara-wu.ac.jp
<https://nwu-eng.jp/medbio-eng/>
- そ の 他：研究計画書を作成するにあたり、本講座および関連施設の見学をすることができます。また、

書類選考の後に面接も行ないませんが、いずれも交通費は自己負担となります。
奈良女子大学は男女共同参画社会を推進し、女性教員の採用促進を図るためのポジティブ・アクションに取り組んでいます。
状況により応募締切りが前倒しとなる場合があります。
応募された書類は返却いたしませんので予め御了承下さい。